

応援についての留意事項

1. 大会当日に発熱、体調不良の場合は、応援について、自粛いただきますようお願いいたします。

2. 応援のため競技場に来られる場合は、以下の点にご留意ください。

(1) 「三つの密」を避けることを徹底し、常に、フィジカルディスタンスを確保ください。

(2) 個人でできる感染症対策（正しいマスク着用（次頁「参考」を参照）・手洗い・うがい・咳エチケット・体調管理など）を徹底ください。

※政府において、マスク着用の考え方の見直しが3月13日（学校におけるマスク着用の考え方の見直しの適用は4月1日）から適用されますが、本記録会の出場選手の多くは中学・高校の生徒であるため、学校におけるマスク着用の考え方の見直し適用日までは、これまでと同様の対策を講じるものです。

3. 本大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全ての関係者の安全を確保するため、開催要項の訂正、大会中止、無観客対応などの運営方法の変更など、今後、内容を変更する場合がありますのでご注意ください。

4. 応援かかる具体的留意事項

①陸上競技場内

ア 競技場メインスタンドは、参加チームや応援に来られる方など特に制限をせず自由に入退場が可能です。先着順となりますが、節度を持ってご利用ください。

イ 競技場正面スタンド内に入場される方は、大会1週間前から当日、及び大会後2週間分の検温及び体調管理チェックシートを作成し、各自で保管ください。

<大会前>体調管理チェックシート

http://www.hokutan-rk.com/covid-19/11_151501.pdf

<大会後>体調管理チェックシート

http://www.hokutan-rk.com/covid-19/11_151512.pdf

ウ 競技会後に発熱などの症状があった場合は、以下へ連絡ください。

北丹陸上競技協会 新型コロナウイルス感染症対策室

高橋 尚義（携帯電話 090-4497-5422）

エ メインスタンドの開門時間は、大会当日の午前7時30分とします。

オ マスクを着用し、フィジカルディスタンスを確保した上で、声を出しての応援は控えてください。

カ 太鼓や鳴り物（スティックバルーン含む）での応援は可としますが、ブラスバンドの応援はできません。

キ 選手等とのハイタッチは禁止です。

②途中ケ丘公園内

- ア 公園内でのテント等設置は、大会当日午前7時00分からとします。ただし、他の公園利用者に迷惑が生じたり、危険性があると判断した場合は、大会総務から撤去・移動を命じることがありますので、節度を持って利用ください。
- イ マスクを着用し、フィジカルディスタンスを確保した上で、声を出しての応援は控えてください。
- ウ 太鼓やブラスバンドをはじめ、鳴り物（スティックバルーン含む）での応援はできません。
- エ 選手等とのハイタッチは禁止です。

5. 上記にかかる問い合わせ先

北丹陸上競技協会 理事長 高橋 尚義（携帯電話 090-4497-5422）

(参考)

新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（抜粋）
（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）

- ① 屋内において、他者と身体的距離（2m以上を目安）がとれない場合、他者と距離がとれるが会話を行う場合、屋外において他者と距離がとれず会話を行う場合は、マスクの着用を推奨する。また、高齢者等との面会時や病院内など、重症化リスクの高い者と接する場合にはマスクの着用を推奨する。マスクは不織布マスクを推奨する。なお、屋内において他者と身体的距離がとれて会話をほとんど行わない場合は、マスク着用は必要ない。
- ② 屋外において、他者と身体的距離が確保できる場合、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要なく、特に夏場については、熱中症予防の観点から、マスクを外すことを推奨する。
- ③ また、乳幼児（小学校に上がる前の年齢）のマスクの着用には注意が必要であり、特に2歳未満では推奨されない。2歳以上の就学前の子供についても、個々の発達の状況や体調等を踏まえる必要があることから、他者との身体的距離にかかわらず、マスク着用を一律には推奨しない。なお、本人の体調がすぐれず持続的なマスクの着用が難しい場合は、無理に着用する必要はなく、マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が子供の体調に十分注意した上で着用すること。